

卒業研究Ⅱ

科目ナンパリング THE-402

必修 4単位

田崎 教子

1. 授業の概要(ねらい)

個々のもつ音楽的知識と演奏技能の向上を目指し、日々研鑽を積むとともに、幼児・児童を対象にした音楽鑑賞型のプログラムと、音楽を介したワークショップ型のプログラムを考案し、実施する。

また、これらの活動に基づいた実践研究や個々の興味・関心に基づくテーマに沿って探究し、その成果を発表し、全体で討議する。

2. 授業の到達目標

集団によるアクティブラーニング活動の中で、音楽の本質的な特徴や効果等を感じ、理論的・実践的理解に努める。集団における個々の位置づけや役割を考え、プログラムの内容にどう機能するかを見通せる力をつける。

研究テーマに基づく研究内容をまとめ、発表、討議等を通して、音楽に対する自分なりの視点や見解をもつようになる。

3. 成績評価の方法および基準

①実技・演奏 60%

②研究発表・論文 30%

③平常点 10%

これらを基に総合的に評価する。

4. 教科書・参考文献

参考文献

後藤芳文・伊藤史織・登本洋子『学びの技』 玉川大学出版部

石井一成『大学生のためのレポート・論文の書き方』 ナツメ社

5. 準備学修の内容

個人で準備・練習の必要性があるものは、極力授業時間外で行い、授業時間内はグループでの意見交換やグループ練習の為に充てる。

6. その他履修上の注意事項

・個々の役割を認識し、グループとして成果が出るようお互いが協力すること。

・音楽活動の場を拡充できるよう、それぞれが発表の機会をもち、実践の回数を重ねること。

7. 授業内容

【第1回】	個々の研究内容の確認 〔対面授業〕
【第2回】	プログラムの検討① 〔対面授業〕
【第3回】	プログラムの検討② 〔対面授業〕
【第4回】	プログラムの準備① 〔対面授業〕
【第5回】	プログラムの準備② 〔対面授業〕
【第6回】	プログラムの準備③ 〔対面授業〕
【第7回】	プログラムの練習① 〔対面授業〕
【第8回】	プログラムの練習② 〔対面授業〕
【第9回】	プログラムの練習③ 〔対面授業〕
【第10回】	プログラムの練習④ 〔対面授業〕
【第11回】	演奏会の実施 〔対面授業〕
【第12回】	演奏会の総括 〔対面授業〕
【第13回】	研究テーマに基づく発表、全体討議① 〔対面授業〕
【第14回】	研究テーマに基づく発表、全体討議② 〔対面授業〕
【第15回】	演奏発表・研究のまとめ 〔対面授業〕